

開成町 地域支えあい活動

～ おたがいさまで支えあう“やさしいまちづくり”～

開成町
地域支えあい活動
QRコード



こんにちは。最近朝夕は肌寒くなつきましたが、皆さん体調など崩されていませんか？

新型コロナとの付き合いも半年以上たち、新しい生活様式にも少しずつ慣れてきたところかと思います。先日、田舎にいる75歳の父親から初めてLINEが届きました。一緒に住む姪にやり方を教わったとのことでした。「今、家庭菜園とパソコン教室に通い面白い」ということでした。今度はビデオ通話で顔を見ながら話そうと思います。

開成町地域支えあい活動
生活支援コーディネーターの水野です。



生活支援コーディネーターは高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくように、地域の特性や高齢者の生活課題（困りごと）を把握し、サービスの開発・育成・ネットワークづくり、ニーズと取り組みのマッチングなどを行います。

号外

地区内で活動を開始した地域支えあい活動の団体のご紹介

河原町たすけあい隊 発足式 が行われました。



社協だより9月号でもお伝えいたしました河原町たすけあい隊。新型コロナの影響もあり延期となつておりましたが、ついに10月11日(日)河原町公会堂において、サポーター向けの説明会及び発足式が行われました。

台風の影響で開催も心配されていましたが、無事開催でき、たすけあい隊の準備会の方々も安堵されておられました。

住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、ご近所のちょっとしたお困りごとをお手伝いする「河原町たすけあい隊」。昨年の4月から準備を続けていた

ことが、やっと形となり準備会の方々もすがすがしい面持ちでした。サポーターの皆さんもこれからの活動についての説明を受け、活動への意欲を感じられました。

今後の活動内容は、河原町地区内で草むしりや電球交換、暮らしの中のちょっとしたお困りごとを手助けしていきます。気軽に利用してもらうため、あえて有償としています。利用の相談や詳細については、たすけあい隊会長(自治会福祉部長でもある)井上保さんにお伺いください。